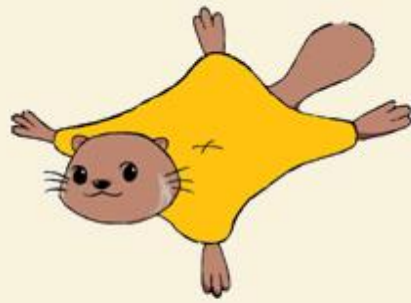


むささびら



びょうりけんさ

病理検査って

なあに？



# むささび6

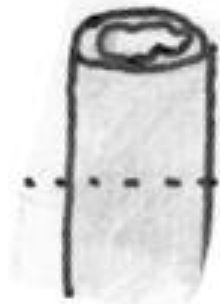
びょうりけんさ

## 病理検査ってなあに？

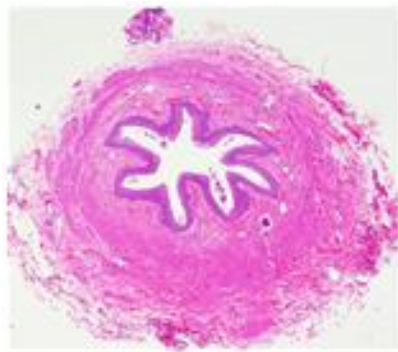
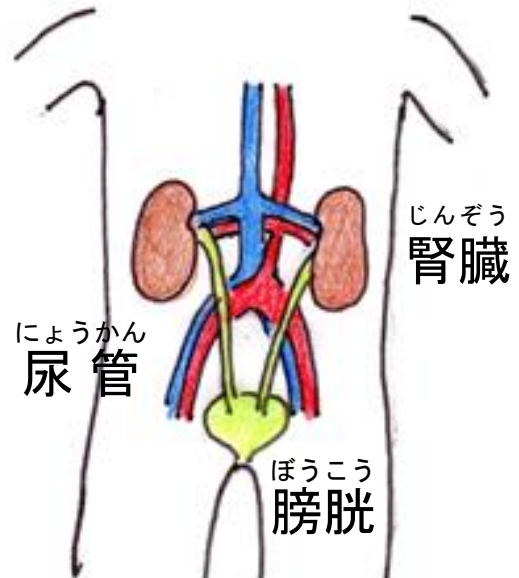
びょうりけんさ しゅじゅつ ないしきょうけんさ からだ と  
病理検査は、手術や内視鏡検査で体から取り

だ ぞうき そしきへん けんびきょう み ひょうほん  
出した臓器や組織片を、顕微鏡で見るために標本に

びょうき びょうき き しんだん おこな けんさ  
して、病気の名前を決める診断を行う検査です。



しゅじゅつ と だ にょうかん  
手術で取り出した尿管を  
わぎ  
輪切りにします



うす き うえ  
薄く切ったあと、ガラスの上のせて

いろ つ びょうりそしきひょうほん  
色を付けます。(病理組織標本)



びょうりせんもんい しんだん  
病理専門医が診断します。

# びょうりけんさしつ ほごしや かた 病理検査室から保護者の方へ

病理検査は、標本作製から診断までの多くを手作業で行っています。そのため結果が出るまで、数日から数週間を要します。

## 当院で行われている病理検査の主な種類

### 病理組織診検査

内視鏡検査で採取された病変の一部や手術により摘出された臓器・組織を顕微鏡で見るために薄くスライスした後、染色を行い病理組織標本を作製します。病変が炎症性のものか腫瘍性のものかなど臨床診断の確定を病理専門医が診断します。

### 細胞診検査

髄液や尿中の細胞を集めたり、気管支内の吸引物や鼻汁などの検体をスライドガラスに塗った後、染色を行い細胞診標本を作製します。正常細胞や炎症、感染の影響を受けた細胞など良性細胞の中から癌細胞のような悪性細胞を細胞検査士が見つけ出し、細胞診専門医が最終判定を行います。

### 電子顕微鏡検査

腎臓や心臓から針などを用いて採取された検体を電子顕微鏡で観察できるように病理組織標本よりもさらに薄くスライスして標本を作製します。スライスにはダイヤモンドナイフを使用します。標本を数千倍から1万倍に拡大して細胞内部を観察し診断します。腎臓や心臓の病気では重要な検査の一つです。

当院では常勤の病理専門医、細胞検査士、電子顕微鏡二級技士と臨床検査技師が協力して専門性の高い検査を行っています。



東京都立小児総合  
医療センター 検査科  
042-300-5111